

山谷省吾 やまや キリスト教神學者、文學博士。明治二十一年五月二十一日岡山縣生れ（六八才）。大正二年東京帝國大學法科大學卒。官吏、のち京都市大教授を経て牧師。日本聖書協會主席。

譯著書、ハインリッヒ著「原始基督教」（石原謙共譯、大正六年七月）、「十五日夜波書店」、「ヨハネ傳福音書」（エミール・シルレル共著、

昭和二年十一月十五日江書院）、フオン・ハルナツク著「アウグス  
ティンの懺悔録」（譯、昭和四年二月十日岩波書店「岩波文庫」。改

訂改題「アウグスティヌスの告白」）二十二年七月二十一日新教出版社）、同「基督教の本質」（譯、昭和十四年七月二十一日岩波書店

「岩波文庫」）、「學生と西洋」（合著・河合榮治郎編、昭和十六年  
四月十五日日本評論社）、「聖書と世界」（昭和二十一年十一月十五

日）高書房）、「滄想集内村鑑三」（合著・鈴木俊郎編、昭和二十四  
年四月五日淡路書房）、「近代日本とキリスト教・明治篇」（合著・

久山康編、昭和二十一年四月十日基督教徒兄弟會）、「キリスト教  
問答」（合著・佐々純一郎編、昭和二十八年十一月二十日教文館「現

代キリスト教双書」）、オットー著「聖なるもの」（訳、昭和四十二年十一月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。

